

# 小中一貫教育だより

加東市教育委員会 小中一貫教育推進室

E-mail shochu-ikkan@city.kato.lg.jp

令和4年11月8日発行

## 社地域小中学校 出前授業を紹介します（福田小教員→社中 社中教員→福田小）

社地域や滝野地域の小中学校では、出前授業を行っています。出前授業とは、小学校教員が中学校へ、あるいは中学校教員が小学校へ出向き授業を行う取組です。小学校と中学校の教員が、9年間の学習のつながりを意識し、系統性・連続性のある指導を行うことで、子どもたちの学習意欲の向上を図ります。また、小学校と中学校の教師が互いの良さを発揮して、授業を行います。

今回、10月に実施された社中学校と福田小学校との教員間の出前授業を紹介します。

### 〈福田小・社中教員→社中学校生徒への授業〉

10月7日（金）に、福田小学校の教員が社中学校1年生に、技術・家庭科「楽しいコミュニケーションを考えよう」の授業を社中学校の教員と共に行いました。子どもたちは、ネットの特性である「言葉による誤解が起きやすいこと」や「相手が嫌がっていることに気づきにくいこと」を、具体的な事例をもとに考えました。

授業では、感覚は人によって違いがあることを、「おとなしいね」や「マイペースだね」といった言葉をもとに考えました。子どもたちは、何気ない言葉であっても、受け手の感覚によって「嫌だ」と感じさせてしまうことがあることを学びました。

次に、人からされる行為も、人によって受け止め方に違いがあることを、「自分の写真がSNS上に掲載されること」や「メールやラインですぐに返事が来ないこと」といった行為をもとに考えました。SNSに関する行為も人によって受け止め方に違いがあり、それがもとでトラブルが起こる危険性があることを学びました。

子どもからは、「ネットでも日常会話でも、相手の気持ちを考えて会話することがとても大切だと思いました。自分が良いと思ったことでも、相手が嫌だと思っていることがあるので、しっかりと相手の気持ちを受け止めていきたいです。」との感想が寄せられました。

### 〈社中・福田小教員→福田小学校児童への授業〉

10月24日（月）に、社中学校の教員が福田小学校6年生に体育科「陸上運動」の授業を行いました。子どもたちは、自分の走り方をタブレット端末のカメラ機能で確認することで、正しい走り方との違いに気づき、速く走れるようになるヒントを見つけました。



小中学校の教員が連携した授業



タブレットで友達の考えと比べる



タブレットで自分のフォームを確認する

その後、社中学校の教員からは、体幹を鍛える方法として、トランポリンを使った練習が紹介され、子どもたちは、トランポリン上でリズムよくももをあげる練習をしました。

最後に、再度、タブレットで自分の走りを見て、練習の成果を確認しました。授業後、子どもたちからは、「自分の走り方を動画でみると、ひざがあまりあがっていなかったけど、トランポリンの練習をした後に、ももあげのリズムを速くしてみたら、はじめ走ったときよりもひざが高くあがっていました。」「ちょっと練習しただけで姿勢がよくなりました。今後、ひざを高くあげることを意識しようと思いました。」との感想が寄せられました。



ワークシートで走るフォームを振り返る

出前授業の取組は、小中学校の教員間で教材観や指導観を共有するとともに、系統性を意識した授業づくりに役立っています。

## 東条学園小中学校駐車場整備他工事と社地域小中一貫校建設工事の進捗状況

東条学園小中学校の駐車場整備及び旧東条中学校の校舎解体工事について、進捗状況をお知らせします。

右の写真は10月12日に撮影したもので、旧東条中学校の校舎の解体が、ほぼ完了しています。現在は、基礎部分の解体を行っています。

今後、旧東条中学校の技術棟の解体工事、部室棟の建設、駐車場の整備に取り掛かる予定です。



東条中学校校舎解体状況 (R4.10.12時点)

続いて、社地域小中一貫校の建設工事の進捗状況をお知らせします。下の写真は、10月12日に撮影したもので、左下の写真は、屋内運動場棟の建設地、社中学校のプール跡地に、仮設の鋼製板を打設した状況です。現在、現場は基礎杭の施工に入っています。右下の写真は、社中学校グラウンドの既設観覧スペース、コンクリートの階段を解体した状況です。交流棟建設後に、観覧スペースを再設置します。

工事期間中は、東条学園小中学校及び社中学校と十分に調整を行い、安全を第一に工事を進めて参ります。



社中学校プール跡地の屋内運動場棟工事 (R4.10.12時点)



社中学校グラウンド階段解体状況 (R4.10.12時点)